

Letters

レターズ / 加入者や保護者の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

愛媛県

T・Kさん（父）

毎回 Letters を拝見し、同じ境遇の方々が沢山いることを知りました。自分と同じ気持ちで過ごし、子供を育てて生きてきたこと、その言葉に毎回共感し勇気をもらいました。時には涙しながら読んだこともありました。

一人息子が小学生の時に妻が事故で亡くなり、しばらくの間人生を歩むことが出来ませんでした。親兄弟の助けもあり少しずつ歩いていくことができるようになりました。あれから8年が過ぎ、息子は希望の大学に進学し、親元を離れ一人暮らしをしています。まだまだ悩みはありますが、その都度解決してゆくしかありません。自分の子供を信じ、応援してゆきます。

財団の関係の方々には、今まで沢山の給付、事業でお世話になり大変ありがとうございました。

奈良県

O・Yさん（母）

5歳を目前に控える頃まで父親と過ごした思い出を持つ長男と、父親の存在を全く知らない次男。どちらがかわいそうか。寂しい思いをしているか。（この言い方は憐れみを含んでいて好まないが、こう例えるしかない）幾度となく考えたことがあり、また、問いかけられたこともある。

考えは堂々巡りで、まとまることはないが毎回行き着くところは「どちらか」と比べることができないということ。二人とも、友人やご近所のパパと接することがあるが、何を感じているのだろうか。案外何とも思っていないのかもしれない。

「お父さんがいないことで何か困ったり嫌な思いをしたことがある？」と二人に聞いたことがあるが、二人とも「何もないよ」と揃って答える。本当の心の内を知りたいと思うが、「父親不在」に固執しているのは案外私だけなのかもしれない。

愛知県

H・Mさん（母）

先日育成基金に加入し、今月下旬の娘が中学へ進学しました。橋本給付金、図書カード、大切にに使わせてもらいます。

昨年10月に事故で夫を失いまだまだ家族みんな精神的につらく、先週やっと検察官からの遺族聴取が終わり、まだ一区切りつくまで時間がかかるようです。

私はパートを始め、娘も新しい中学で前向きに勉強に励んでいます。金銭的に援助してもらい、本当に感謝しています。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



埼玉県

T・Sさん（母）

この度は高校入学のお祝い金、図書カードをいただきありがとうございました。事故当時7歳だった息子も春には高校生になります。

小さい頃からの夢は「ホテルマン」、そして今の夢は「父のようなホテルマン」になっていました。子供ながらに父の背中を見ていたのだと嬉しく思う反面、もっと父親の仕事をしている姿を見せてあげたかったと思います。

まだまだ成長途中。これからもっと大きく羽ばたき、夢実現に向けて頑張ってもらいたいです。

基金の皆様には息子の成長に寄り添っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

Y・Sさん（母）

この度は息子の小学校入学のため、基金からのお祝いをいただきましてありがとうございます。息子は生まれてすぐに父を亡くし、父の記憶もないまま6年間…周りの人や基金に支えられずくすくと育ちました。今は生活を心配せず家族3人で過ごせています。また新しい生活に、母一人不安ではありますが、娘、息子の育ちを糧に生きてゆこうと思います。

佐賀県

I・Hさん（母）

これまで大変お世話になりました。小2で父を亡くし、甘えたい頃に弟の世話をし、本当によくお手伝いもしてくれました。その間、行きたい高校、大学と公立、国立に行き学んでこれたのも皆様の支えのおかげです。たくさんの思い出をありがとうございました。感謝でいっぱいです。

静岡県

T・Yさん（母）

いつもお世話になっております。
高校入試も終わり、無事志望校に合格し、この春晴れて高校に入学することになりました。娘は中学時代から頑張ってきた陸上の投てき競技を続ける予定でいます。貴基金にはいつも助けていただき本当に感謝しております。この先もしばらくお世話になりますが、よろしく願いいたします。

山口県

H・Yさん（母）

この度は中学入学の橋本給付金をいただきありがとうございました。先日、入学準備の制服を購入しに行きましたがびっくりする金額で、財布のヒモがきつくなっていました。給付金のおかげで気持ちが楽になっております。本当にありがとうございました。図書カードもありありがとうございます。毎月、欲しがっている本がありますのでこれで買ってあげようと思います。

奈良県

S・Sさん（母）

この度は橋本給付金をいただきありがとうございます。図書カードもありがとうございます。
先日、高校の入学式で楽しそうに笑顔で友人と話す息子を見て、元気で明るく大きくなったことに感謝するとともに、ほっとして涙がこぼれました。突然の事故で主人を亡くした時はまだ生後8か月の赤ちゃんで、先の不安しかありませんでしたが、今ではいい相談相手になってくれています。私のもとを巣立つ日ももうそんなに遠くないようです。それまで、毎日楽しく過ごせるよう、もうしばらく見守りたいと思います。

愛知県

I・Mさん（母）

いつもお世話になっております。この度は娘の高校入学に橋本給付金、図書カードをいただきありがとうございます。
第一志望の高校に入学できることとなり、今は高校生活に大きな夢と希望を持って入学準備をしています。高校3年間を充実した日々で過ごせるよう母としてできる限りのサポートをしてあげたいと思っています。
1歳半で父親を亡くしておりますが、2人で父がいたらという話をたまにしています。きっと近くでニコニコ笑って見てくれていると思います。ご支援ありがとうございます。

匿名希望（母）

橋本給付金をありがとうございました。
パパが亡くなって12歳の子供達と3人で暮らす日々、周囲の人々に助けてもらいながら1日1日が過ぎます。子供も私もお金の不安があります。でも今は節約すると子供がもっと不安になるので、難しいです。
子供なりに節約したり、今月のお小遣いはいらないと言ってくれたりします。図書カード、ありがとうございます。

京都府

M・Eさん（母）

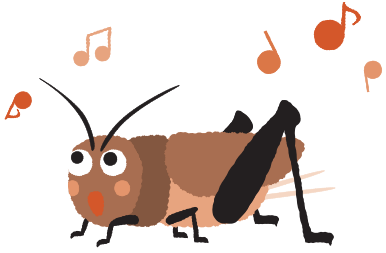
息子が19歳になり、基金から卒業することになりました。時が経つのは早いもので、この9月に13回忌を迎えます。
思い返せば主人が亡くなった時、私は手術の予定があり体調もボロボロで何を頼りに生きていけばいいのか不安な日々を過ごしていました。基金の制度を知ったのは、延期していた手術を終え、落ち着いた頃でした。
加入当時、小学生だった2人の子供達はそれぞれの夢に向かって勉学に励んでいます。長女は看護学校に、長男は建築士を目指して大学に進学しました。子供達の進学のたびに給付金や様々な支援を受けることができ、今の子供達がいるのだと感じています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

子供たちが成長し、今度は心配ばかりかけてきた私の母への恩返し番かと思っています。まだまだ頑張らないといけませんね。本当に長い間ありがとうございました。
スマイルズが届くと楽しく読ませていただいています。卒業するのがこんなに寂しく思うとは…本当に今までありがとうございました。

埼玉県

H・Mさん（母）

主人が亡くなり8年が経ち、一人息子も高校生になりました。反抗期で高校受験の際は不安だらけでしたが、周りの皆さんに助けられ進学できることになりました。いただいた給付金と図書カードは大切に使わせていただきます。ありがとうございました。
息子は最近、自分の部屋にこもりSNSをしています。スマホ中毒も心配ですが、自分が居間で一人過ごす時間が増え寂しいです。皆さんはどのように過ごしているのかなと思っています。これからの人生、まだまだ長いので不安しかありません。



大阪府

M・Yさん（母）

基金が今回で終了とお便りをいただきお礼申し上げますと筆をとりました。
事故で夫が突然亡くなってしまったあの日から、長かったようなあっという間だったような不思議な数年でした。娘はあまり反抗期もなく健やかに育ってくれ、今では19歳の大人として私を支えてくれています。まだ学生ですので子育ては完全に終了というわけにはいきませんが、立派な社会人になれるよう母としてサポートしていきます。
我が家と同じ境遇の方々へ、これからも一緒に頑張りたいのエールを含め、手紙を終えたいと思います。長年ありがとうございました。

愛知県

M・Yさん（母）

この度は「橋本給付金」をいただきましてありがとうございます。5万円もお金をいただけ、この先必要になる物に安心してお金を使うことができます。どれだけ有難いことか…
子供達の成長が今の私には生きがいで、少しずつ大きくなっていく姿を見る度に亡き主人を思い出します。節目にこうして励ましてくださること、本当に感謝しております。「ありがとうございます」今はそれだけしか言葉がありません。

滋賀県

Y・Kさん（母）

いつもお世話になっております。早いもので主人が亡くなり15年が経ちました。長男が9歳、長女が3歳の時でした。本当にどうしていいかわからない日々でした。この制度を知り、最初は信じていいのか悩みましたが、実際に利用した方の話を聞き安心しました。そして現在に至ります。まもなく終了してしまいましたが、映画やコンサート、スマイルズなど、楽しみを本当にありがとうございました。大変感謝しております。これからもぜひ続けてください。